

## 平成 22 年度筑波大学水泳研究室修士論文・卒業論文発表会

主催：筑波大学水泳研究室

期日：平成 23 年 1 月 23 日（日）8:30～

会場：筑波大学体育科学系 5C 棟 213（渡り廊下横）

オープンな会となっておりますので、参加希望者は [tsukubaswimlab@gmail.com](mailto:tsukubaswimlab@gmail.com) まで連絡下さい。

プログラム（予定）：

8:30～

○開会のあいさつ

○学群生発表（発表 8 分+質問 5 分）

阿由葉 寛 「競泳背泳ぎスタートの hole entry に関する動作分析」

磯邊 英治 「強度の異なる一過性運動による転写共役因子 RIP140 の発現変化の検討」

加藤 昌子 「水泳選手の日常トレーニングが味覚に及ぼす影響と味覚の変化による嗜好性飲料の検討」

林 秀和 「後頭部形状の違いが泳パフォーマンスに与える影響について」

原 直毅 「運動前の低水温水浸がインターバル泳時の生理応答に与える影響」

藤田 真成 「400m 自由形における効果的なペース配分の検討—距離特性および実力発揮度に着目して—」

佐々木 洋輔 「水球競技選手における最大下及び最大巻き足運動時の心拍及び呼吸代謝応答に関する研究」

志水 祐介 「水球競技のゲーム分析-第 16 回アジア大会における日本と他国の攻撃の違いに関する分析」

保田 賢也 「水球競技におけるシュート時のリリースポイントと球速に関する研究」

岡本 優 「飛込競技における第 3 群（前宙返り）種目中の筋活動量およびタイミングに関する研究」

11:00～

○大学院生発表（発表 15 分+質問 5 分）

系井 紀 『背泳ぎスタートの手部力発揮に関する研究熟練度による比較および握り位置による比較』

言上 智洋 『競泳用水着の生地の特徴が下肢の筋出力及び泳パフォーマンスに与える影響』

角川 隆明 『平泳ぎ下肢動作における足部の圧力分布測定』

吉川 悠希 『巻き足動作における重量付加時の影響』

渡邊 泰典 『水球シュート時におけるゴールキーパーのセービング反応時間に関する分析』

13:00～

○懇親会（クラブハウス・会費 1,000 円・約 2 時間）

お問い合わせ先

筑波大学水泳研究室

Tel: 029-853-2750（安藤）

mail: [tsukubaswimlab@gmail.com](mailto:tsukubaswimlab@gmail.com)